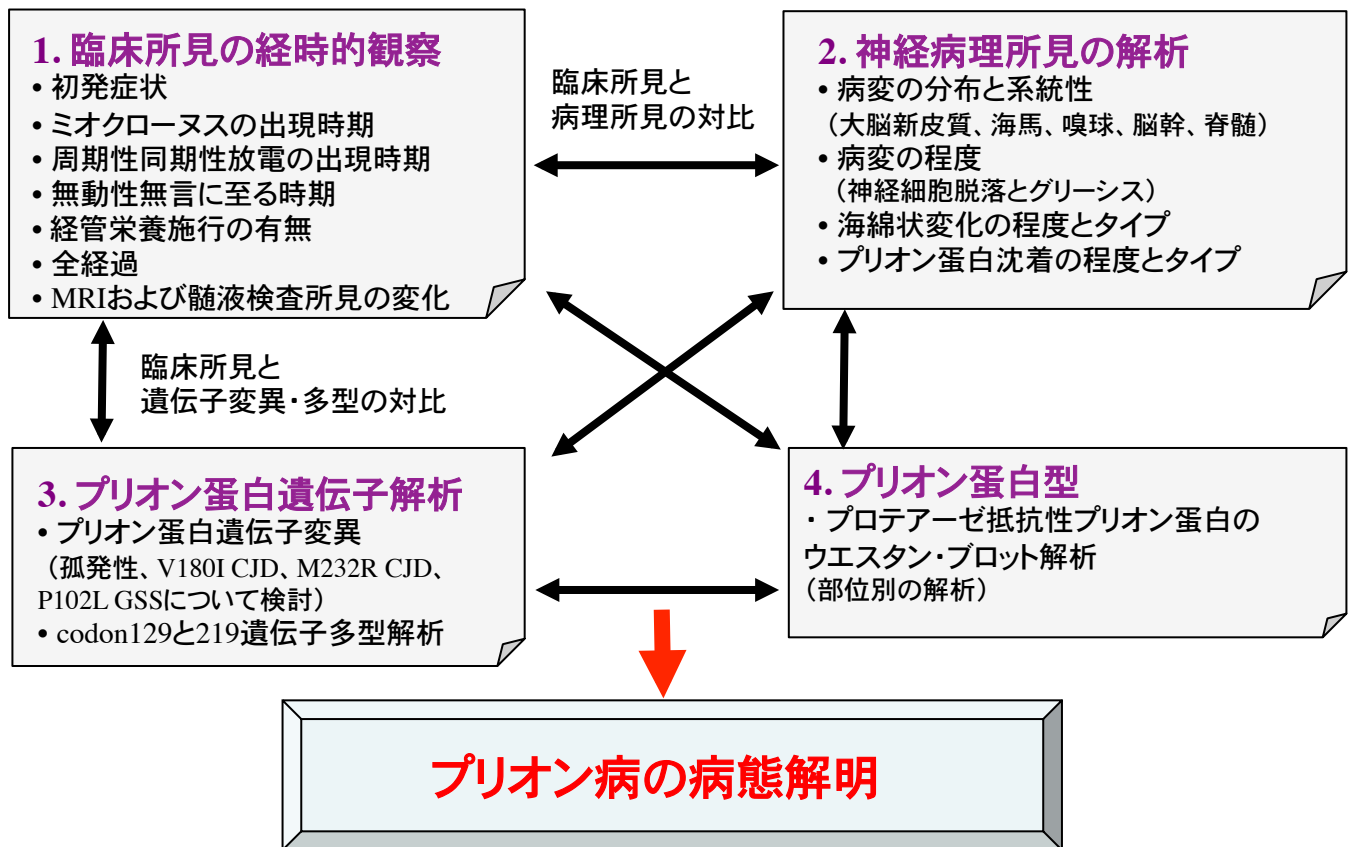


クロイツフェルト・ヤコブ病の臨床経過に関する検討

研究分担者: 愛知医科大学加齢医科学研究所 岩崎 靖

クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)患者の臨床所見および検査所見の変化を経時的に観察し、本邦CJD症例の自然経過を明らかにする



解説

1. CJD患者の臨床症状と画像所見、検査所見を経時的に観察し、発症から死亡までの自然経過の推移を検討する。
2. プリオン蛋白(PrP)遺伝子変異および多型解析、PrP型解析についても網羅的に検討し、各病型ごとに臨床経過、検査所見の変化を検討する。
3. CJD診断基準の策定やガイドラインの作成、および有効性が期待される薬剤の治療効果検討の際の基礎データとしての利用が期待される。